

財務諸表に対する注記

1、重要な会計方針

- ①固定資産の減価償却の方法 建物、什器備品、構築物…定額法によっている。
②消費税の会計処理 税込経理方式によっている。

2、固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

①一般会計に係る固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	450,255	450,251	4
合計	450,255	450,251	4

②地域観光圏整備事業特別会計に係る固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	2,567,852	1,459,135	1,108,717
什器備品	3,372,075	2,974,857	397,218
構築物	6,076,923	4,616,508	1,460,415
合計	12,016,850	9,050,500	2,966,350

※平成20年10月1日に鳥羽商工会議所と締結した「使用貸借契約書」第7条より、平成28年4月1日に朝市用テント1基(帳簿価格1円)を無償譲渡した。

③伊勢志摩キャンペーン実行委員会事業特別会計に係る固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	156,600	156,600	0
合計	156,600	156,600	0

※減価償却が終了したため、平成30年4月1日に顔出しパネル1基を廃棄した。

3、補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

附属明細書

1、基本財産及び特定資産の明細

該当なし

2、引当金の明細

該当なし